

Local Area News

ツイッター配信開始

群馬県醤油味噌工業(協)

組合では以前より試験的にツイッター配信をしていたが、昨年10月から組合青年部が中心となり、本格的に配信を開始した。面白く、攻めた内容も取り入れたツイッターにしたいとの考えのもと、醤油・味噌に関する様々な情報を提供している。

本格配信を機に始めた取り組みとして、プレゼント企画を実施。組合員より商品の提供を受け、応募したフォロワーに抽選でプレゼントしている。



組合のTwitter

(@u9a a l A3G5KEQD2 I)

組合員11社の情報も適宜配信。

企業紹介、新商品・季節商品紹介などを行い、組合員の知名度向上に貢献することで、業界全体の発展にも役立てている。

また、組合の上部団体である全国醤油工業協同組合連合会のツイッター「しょうゆ情報センター@しょうゆ応援隊(@soysauce_info)」をリツイート、全国味噌工業協同組合連合会が設立した「みそ健康づくり委員会」のホームページも紹介している。醤油や味噌を使用した料理の紹介、醤油の歴史や製造過程の公開など、面白く、役に立つ情報も入手できる。

なお、組合のツイッターはホー

ムページ(左記QRコード)から見ることもできる。

組合HP



先進組合事例集掲載 に向けて

(企)群馬中高年雇用福祉事業団

11月6日、全国中小企業団体中央会が実施している「組合資料収集加工事業」におけるヒアリングに応じた。

本事業は、中小企業・小規模事業者や組合等連携組織が、新たな事業活動への挑戦や組織体制の見直し等を行う際の参考となるよう、知識や経験、ノウハウの移転・活用につなげることを目的に実施。全国から集まった事例を「先進組合事例抄録」として報告書にまとめている。

本組合は、一般廃棄物の収集・運搬及び処理、公園等の管理運営を主な事業としている。高齢者、障害者を積極的に雇用(組合員にしている)しており、過去には障害者雇用優良事業所として群馬県知事表彰、厚生労働大臣表彰を受賞。



組合事務所棟(右)と併設されている廃棄物処理工場(左)



ヒアリングを受ける吉田理事長(右)

経済産業省が実施している「がんばる中小企業・小規模事業者300」にも選定されている。

今回のヒアリングは、専門家として中小企業診断士の小林広之氏が、吉田英樹理事長より聞き取りを行った。



「館林織物求評会」を 開催

館林織物連合(協)

11月27日、館林市・館林ヒルズホテルにおいて、「館林織物求評会」を開催した。

「館林紬」は、鎌倉時代に生産が始まったとされており、色合い豊かな縞模様と木綿織による独特の風合いが特徴。組合では、「館林紬」の良さを知ってもらうことを目的に毎年開催している。

会場では、反物のほか、着物やワイシャツ、ネクタイ、トートバッグ、小物入れなど製品約200点を展示。また、「館林紬」の歴史



来場者に展示された製品を説明

がわかるコーナーも設置され、来場者は興味深そうに展示に見入っていた。



展示された数々の製品

達磨窯で瓦を色付け

甘楽福島瓦(協)

12月11日、甘楽郡甘楽町・甘楽ふるさと館にある達磨窯で「瓦」の色付けを行った。

達磨窯とは、「いぶし瓦」を焼く伝統的な土の窯のこと。窯の両端の焚き口から投入された薪が燃焼室で炎となつて中央の焼成室に送り込まれ、瓦を焼く構造になっている。



達磨窯と瓦

今回の色付けでは、仕入れた焼瓦800枚を最高温度約700度で焼き直し、濃淡のあるいぶし銀に仕上げた。この瓦は富岡市内にある倉庫の屋根に使われることに

なっている。

組合では、これまでこの達磨窯を用いて、昔ながらの薪のみを使用した製法により瓦やレンガを製造しており、世界遺産の富岡製糸場跡の修復作業、甘楽町内の文化会館・小中学校など多くの施設の瓦屋根施工を手掛けている。

なお、この色付けの様子は、甘楽町商工会が取り組んでいる動画プロモーション事業により、YouTubeにて動画配信されている(左記QRコード)。



動画配信にあたりインタビューを受ける
横山真一理事長(右)・小林保監事(中)・新井功理事(左)



組合紹介
YouTube



甘楽町商工会HP
動画紹介サイト